

# 尿失禁手術(TOT/TVT)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名	泌尿器科			
入院予定期間	入院日	年	月	日
	退院日(予定)	年	月	日

月日	/		
経過	入院(手術前日)		
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手術に臨むための心身の準備をしましょう。</li> <li>・手術や麻酔の目的について理解しましょう。</li> <li>・手術に伴う転倒の危険性があること、また転倒予防について理解しましょう。</li> <li>・麻酔について不明な点は医師や看護師に伝えましょう。</li> </ul>		
検査	・麻酔科の診察があります。		
排泄	・1日の尿量を測定するため、尿をカップにとって下さい。		
観察	・尿の状態(色、排出量)を観察します。		
食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・21時以降、食べたり飲んだりすることは出来ません。</li> </ul>		
清潔	・21時以降、喉が渴いた時はうがいをすることが出来ます。		
活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制限はありません。</li> <li>・病棟を30分以上離れる場合はお申し出下さい。</li> </ul>		
薬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お薬を内服されている方は、お薬手帳と一緒に1週間分程度お持ち下さい。</li> <li>・医師、薬剤師が確認し継続するかどうか確認します。</li> <li>・21時に下剤2錠を内服します。</li> </ul>		
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院生活、手術について看護師が説明します。</li> <li>・不安なことや疑問点がありましたら、看護師へお尋ねください。</li> </ul> <p>—手術に必要な物品—</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浴衣2枚</li> <li>・T字帯2枚</li> <li>・バスタオル2枚</li> <li>・弾性ストッキング(病棟にて用意します)</li> </ul>		



このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。  
 なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

# 尿失禁手術(TOT/TVT)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名	泌尿器科			
入院予定期間	入院日	年	月	日
	退院日(予定)	年	月	日




月日	/	
経過	2日目(手術当日:手術前)	2日目(手術当日:手術後)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>術前処置を受け、手術に向けての準備をしましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体の苦痛がある時には我慢せずに看護師に伝えましょう。</li> </ul>
検査		<ul style="list-style-type: none"> <li>術後採血があります</li> </ul>
排泄	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術前に浣腸をします。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>排尿の為の管が入ります。</li> <li>排便はベッド上で差し込み便器を使用し行います。</li> </ul>
観察		<ul style="list-style-type: none"> <li>尿の状態(色、量)を観察します。</li> <li>痛みの程度を観察します。</li> <li>創部の状態を観察します。</li> <li>体温、血圧、脈拍、呼吸状態を観察します。</li> </ul>
食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き食事、水分を摂ることが出来ません。</li> <li>うがいをすることは出来ます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術終了後も引き続き食事、水分を摂ることは出来ません。</li> <li>うがいをすることは出来ます。看護師が手伝いをしますので声をかけて下さい。</li> <li>帰室3時間後よりお水を飲めます。</li> </ul>
活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術室へ移動します。</li> <li>義歯・貴金属類は全て外し、浴衣に着替えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベッド上安静です。</li> <li>体を横向きに変えることは出来ます。</li> </ul>
治療	<ul style="list-style-type: none"> <li>血栓予防のためのストッキングを着用して頂きます。</li> <li>朝、少量の水で薬を内服して頂くことがあります。</li> <li>13時以降の手術の場合は、午前中に点滴を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>酸素吸入をします。</li> <li>足に血栓を予防する機械を装着します。</li> </ul>
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>貴重品は金庫に入れて鍵をかけて下さい。鍵は御家族へ預けて下さい。必要時、看護師が鍵をお預かりします。</li> <li>ご家族の方は手術中の待機場所を看護師へお伝え下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>痛みなど症状に合わせて薬を使用します。遠慮なくお知らせ下さい。</li> </ul>

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。  
 なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

# 尿失禁手術(TOT/TVT)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名	泌尿器科			
入院予定期間	入院日	年	月	日
	退院日(予定)	年	月	日



月日	/
経過	3日目(手術後1日目)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管を抜いた後の排尿を確認しましょう</li> <li>・痛みがあるときや気分が悪い時は看護師に伝えましょう。</li> <li>・看護師の介助のもと歩きましょう。</li> <li>・退院後の生活について理解しましょう。</li> </ul>
検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝採血をします。</li> </ul> 
排泄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尿の管が入っていますが、尿の性状を確認後、管を抜きます。</li> <li>・歩行できればトイレで排泄が可能になります。</li> <li>・トイレへ行きたい時は看護師にお伝え下さい。</li> <li>※便秘気味な方は看護師にお伝え下さい。</li> <li>排便時にかんでしまうと出血を助長することがあるため、整腸剤を処方します。</li> </ul>
観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尿の状態(色、排出量、性状)を観察します。</li> <li>・痛みの程度を観察します。</li> <li>・創部の状態を観察します。</li> </ul> 
食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水分に制限はありません。</li> <li>・朝食より食事が開始となります。</li> </ul> 
活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師の介助のもと歩行を始めましょう。歩行の状況に応じて、その後も看護師の付き添いが必要か判断させていただきます。</li> </ul>
薬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手術当日の夜に抗生剤の点滴が終了となります。発熱がなければ手術後1日目に点滴の針を抜きます。また、抗生剤の内服薬が2日分処方されます。</li> </ul>
治療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行が出来たら、血栓予防の機械を外して弾性ストッキングを脱ぎます。</li> <li>・痛みなど症状に合わせて薬を使用します。</li> </ul>
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・痛みや気分不快があれば、看護師にお伝えください</li> <li>・早期の回復やお腹の動きを良くするためには、歩行が大切です。少しずつ活動範囲を広げていきましょう。</li> <li>・術後は体力の低下や痛みにより転倒しやすい状況です。歩行時は自分のペースで転倒に注意して歩きましょう。</li> <li>・「退院後の注意点」についてパンフレットを用いて説明します</li> </ul>

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。  
なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

# 尿失禁手術(TOT/TVT)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名	泌尿器科			
入院予定期間	入院日	年	月	日
	退院日(予定)	年	月	日

月日	/
経過	4日目(退院日)
達成目標	<p>【退院時の達成目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全身状態が安定している事、排尿があることを確認しましょう。</li> <li>退院後の生活について理解しましょう。</li> </ul>
検査	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご自身でも尿の色に注意しましょう。</li> <li>排便時強く力まないようにして下さい。</li> </ul> 
観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>尿の状態(色、排出量、性状)を観察します。</li> <li>痛みの程度を観察します。</li> <li>創部からの出血がないか確認します。</li> <li>熱がないことを確認します。</li> </ul>
食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>制限はありません。</li> </ul>
活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>制限はありません。</li> <li>病棟を離れる際はお申し出下さい。</li> </ul> 
治療	<ul style="list-style-type: none"> <li>痛みや排便状況に合わせて薬を使用します。遠慮なくお知らせ下さい。</li> </ul>
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>「退院後の注意点」についてパンフレットを用いて説明します。</li> <li>保険等の書類は、退院後に文書受付の窓口へ提出して下さい。(ただし、文書受付窓口は日曜、祝日は受付できません)</li> </ul>

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。  
 なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

# 尿失禁手術(TOT/TVT)

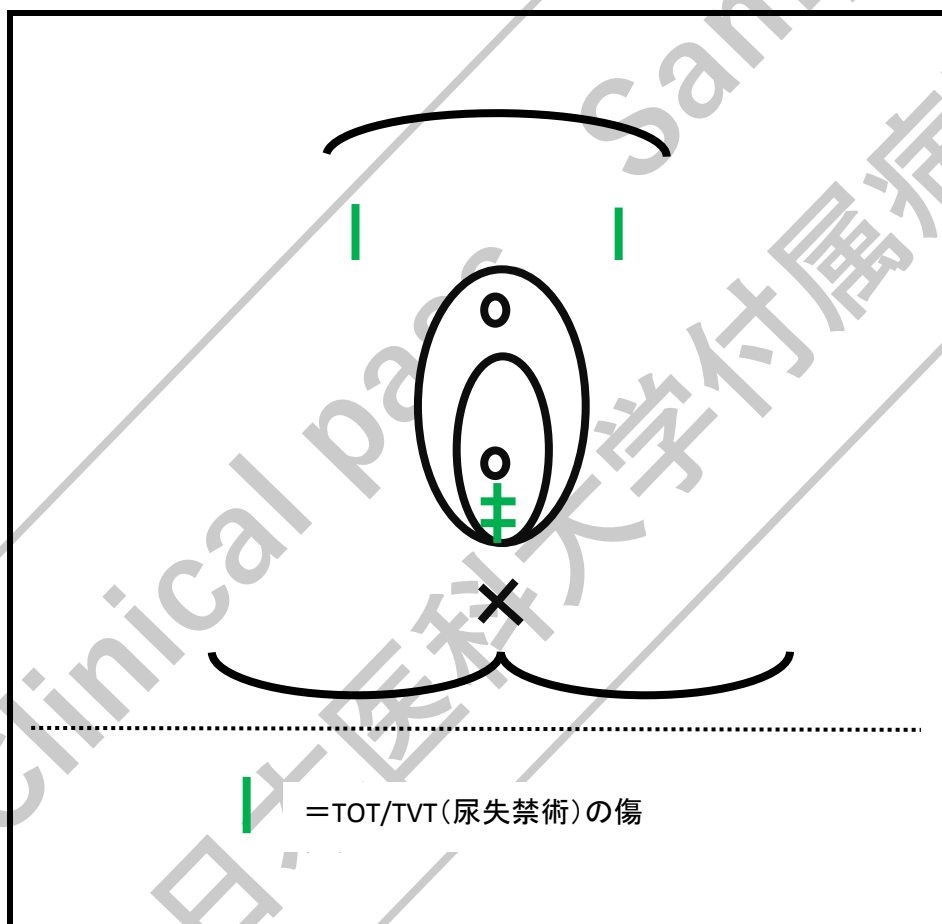
## 退院後の生活について

退院後、次のような点に注意しましょう。

メッシュの固定までに6～8週間はかかるため…

- ・お腹に力を入れたり、圧迫しないようにしましょう。
- ・傷を圧迫したり、振動を加えないようにしましょう。
- ・傷はきれいに保ちましょう。

今回のあなたの傷は…



このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。  
なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

# 尿失禁手術(TOT/TVT)

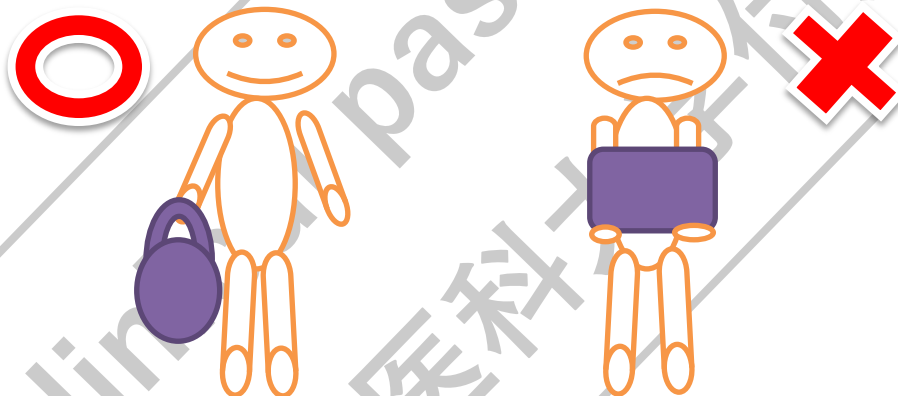
## 具体的な日常生活の注意点

### 【家事】

家事を行っても構いませんが、2～3kg以上の物を持ち上げる動作やしゃがむ動作で、お腹に力が入ります。1カ月は注意しましょう。

#### ☆お腹に力が入らないようにするためのアドバイス☆

- ・よく使う調理具や調味料などは、しゃがまず取れる位置に置きましょう。
- ・掃除は柄のついた掃除用具や掃除機を使用し、しゃがまずに行いましょう。
- ・布団の上げ下ろしは止めましょう。
- ・子供の抱っこ、おんぶも止めましょう。
- ・リュックサックも中身が重い場合は持つのを止めましょう。
- ・洗濯物・買い物袋などを持つ時は、出来るかぎり分割して持ちましょう。また、身体の正面を使用し、身体の横で持つようにしましょう。



\* 家族の協力を得ることも大切です。相談してみましょう。

# 尿失禁手術(TOT/TVT)

## 具体的な日常生活の注意点

### 【排泄】

便意になると、腸にたまった便が膀胱や子宮などの臓器が圧迫されます。また、排便時にいきむことで、通常よりお腹に力が入るため、便秘にならないように心がけて下さい。軟らかい便が、スムーズに排泄できるように調整しましょう。

### ☆便秘対策☆

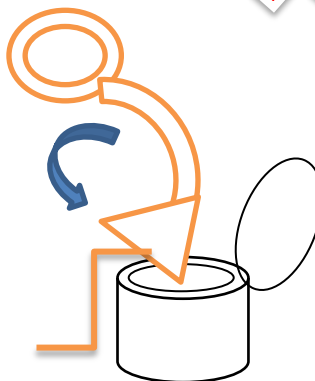
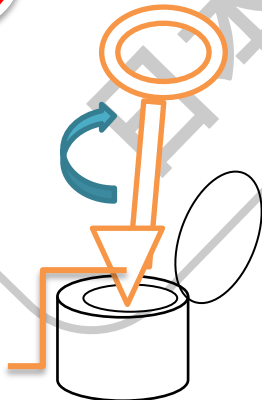
- ・朝起きてまずコップ1杯のお水を飲みましょう。
- ・牛乳、ヨーグルトなどの乳製品をとりましょう。
- ・食物繊維をとりましょう。豆類、果類、野菜、海藻類に多く含まれています。
- ・便意があったら我慢しないようにしましょう。
- ・「の」の字を描くようにお腹を優しくマッサージしましょう。決して強く押さないで下さい。
- ・便秘がちの方は、お薬の使用について検討しますので、医師に相談して下さい。

※排尿を我慢するとお腹に力が入るため、1カ月は尿意を感じたら、すぐにトイレへ行きましょう。

### ☆お腹に力が入らない排尿方法☆

- ①前かがみにならず、身体の力を抜き、楽な姿勢で座ります。
- ②尿道の力を緩めて、いきむことなく排尿します。

※尿を出そうとしてお腹に力をいれたり、お腹を押したりするのは止めましょう。



このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

# 尿失禁手術(TOT/TVT)

## 【運動・活動】

- ・しゃがむ動作、体育座り、横座りはお腹が圧迫されるため1カ月は控えましょう。
- ・椅子に座る事、正座する事は問題ありません。
- ・またいで乗るバイクや自転車は、シートやサドルで傷が圧迫されるため、1カ月は控えましょう。
- ・車、スクーターの乗車は問題ありません。しかし、振動が加わるので砂利道や長時間の乗車は控えましょう。
- ・散歩は行っても構いません。しかし、犬の散歩は、犬に急に引っ張れることで、お腹に力が入るため、1カ月は控えましょう。
- ・スポーツ(ゴルフ、テニス、エアロビクス、フラダンス、卓球など)は、お腹に力が入ったり、振動が加わるため、1カ月は控えましょう。
- ・水泳は感染予防のため1カ月は避けましょう。

## 【清潔】

- ・排尿、排便後は感染予防のために前から後ろに拭くようにしましょう。
- ・シャワー浴は術後2日目より可能です。入浴は退院後から可能です。傷の清潔を保つために1日1回はシャワー浴または入浴をしましょう。
- ・銭湯、温泉の利用、洗浄付きのトイレの使用は感染予防のため1ヶ月は避けましょう。

## 【性生活】

- ・傷の清潔と安静のため1ヶ月は控えましょう。

## 【その他】

- ・コルセットの装着によりお腹が圧迫されるため使用を避けましょう。

以下のような症状があった場合はご相談下さい。

- ・尿道や膣からの多量の出血・膿  
(少量の場合は問題ありません。)
- ・突然の尿失禁、尿が出にくくなったとき  
(多少出にくいことはあります。)
- ・38度をこえる発熱が続くとき

<連絡先>

日本医科大学付属病院  
東京都文京区千駄木1丁目1番5号  
電話番号 03-3822-2131

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。  
なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。